

令和7年2月2日執行

大津町議会議員一般選挙公報

大津町選挙管理委員会

常に町民の皆様と同じ目線で！

- ①災害に強い町づくりと、安全・安心な町づくりの確立
- ②町民の健康と福祉を守り、高齢者・障がい者の方も住みやすい町づくりの推進
- ③女性の社会参画を支援し、男女共同参画社会の実現に努めます。又、女性が安心して子育て出来る環境づくりの推進
- ④次世代を担う子どもたちの健全な成長と育成、教育・文化・スポーツの向上の推進
- ⑤地域の活性化に向け、景気対策、地場産業の支援と育成に努め、そこで働く人々のために全力で応援します。
- ⑥企業誘致の推進と雇用の確保の推進



おおつか
大塚ますお

災害対策、危機管理。
経験があるから実行力がある。

時松ともひろ はここが違う。

- ◇ 陸上自衛官、県職員、町議計28年の実績。公僕の使用。
- ◇ 県庁では廃棄物行政に従事。環境政策のエキスパート。
- ◇ 熊本地震、令和2年7月豪雨、災害対策の豊富な経験。
- ◇ きめ細やかな通学路対策。横断歩道カラー舗装の推進。
- ◇ 幼稚園送迎バス運転手として子育て支援を現場目線で。
- ◇ 米国での3度の訓練、勤務。国際化する大津町の即戦力。
- ◇ 欠かさずの一般質問。豊かな企画力、調査力と発言力。

だから実行できる。安心を創れる。

- ◆通学路安全対策「ゾーン30プラス」推進
- ◆災害対策を防災士の視点から提案
- ◆「見える町議の情報発信」で政治改革

個人演説会：2月1日(土)午後1時半より
大津町生涯学習センター 文化ホール
大津安心安全の創造へ、皆様のお力をお貸しください。



ときまつ
時松ともひろ

素晴らしい大津をもっと豊かに

企業の進出や人口の増加で
進化していく大津町での暮らしを
より充実させるために

企業や学校と連携し自転車講習を行い
安心して歩ける町づくりに取り組みます。

夜間の安全の為に街灯・信号機の
増設に取り組みます。

身近に生産されている農畜産物の
地産地消の活性化に取り組みます。

豊かな自然を活かしたドッグランを作り
住民や観光に訪れる人々の憩いの場を
実現したいと思います。



おかもと
岡本さゆり

『大津町の未来とともに』

皆さまからの想いや願いを託され大津町の議
会に初登壇し、4年の歳月が経ちました。

町政においては、半導体企業の進出による特
需に盛り上がっているなか、渋滞の問題や農業
への影響、水に関する問題など多くの解決すべ
き課題が残されています。

そういった諸課題を、しっかりとした根拠を
示し、町民の皆さまが納得できる政策を実行し
なければなりません。

私は「見て、聞いて、考えて、行動」し、課
題の解決に全力を尽くします。

「プロフィール」
36歳、1児のパパです。

1. 大津町議会議員（現職）
2. 菊池広域連合議会議員
3. 自由民主党青年局 次長
4. 大津町消防団第七分団 班長
5. 東熊本青年会議所 理事長
6. 菊池食品衛生協会大津支会 代議員
7. 防災士 大津町防災士連絡協議会所属



ゆういちろう
大村

私は議員となり8年間、町民の皆様
の要望や相談を受けて毎回の一般質問をしてまいりました。

菊陽町にTSMCが進出以降、大津町にも多
くの企業進出がありました。我が大津町は農工商併進
を基本としていると思いますが、現状は工業のみが先
行して農業や商業の振興、又、南部北部地区は取り残
された感があります。

私は、町民の小さな声を町政に届けます。をもっと
うに政治活動に邁進してまいります。
当選したあかつきには、今後の4年間の取り組むべ
き10のマニフェストを決めて、全力で努力致します。
大津町の自然を残しながら住みよい街づくりのた
め誠実に「モットー」として努力して参ります。



やまふじお
山本ふじお

行動力 33歳 『地下水の未来予想の公開』
県に申し入れ、総額を減らす

子育て支援3つのゼロで子どもの笑顔あふれる町に
予算の1%で可能 18歳まで 0歳から2歳も

給食費 国保税 保育料
減らない年金を国に求め、高齢者に町独自で安心を

●国保税・介護保険の負担の軽減
●乗り合いタクシーの拡充 ●ケア労働者の待遇改善

「命の水」地下水を守ろう！深刻な交通渋滞解消を！
●涵養米を学校給食に ●田んぼの水張り補助の拡大
●TSMC 周辺に「東西の産業道路建設」を

荒木俊彦町議からバトンタッチ
今期で引退します。どうか私
の後継者の岩下けいし候補を議
会へ押し上げてください。
町議 荒木俊彦



いわした
岩下けいし
日本共産党

郷土愛でゲンキな まちづくり!!

これまでの4年間、町民の目線に立って活動して
まいりました。

一般質問には15回登壇し、町の課題については
しっかりと提言を行ってきました。

目まぐるしく変化する本町ですが、20年後も現役
世代の私は、これまでの経験を活かし、町民の幸
せを第一に、責任を持って取り組んで参ります。

田代元気のお約束

- ◎議会改革、費用弁済の廃止
- ◎中学校部活の地域移行を必ずさせます。
- ◎公共交通を充実させます。
- ◎交通安全対策に全力で取り組みます。
- ◎農工商併進のまちづくりに全力で取り組みます。



げんき
田代元気
(42歳)

すべての女性の力になります
働く女性がいまいると毎日ですこやかに
安心して子育てができるように
やっど、自分の時間が持てた。これからの人生を
楽しく明るく生きていくために。

大津町は人口が増え、益々、発展していくものと思われ
ます。発展しても幸福や未来への安心が約束されるものでは
ありません。町が元気で明るく笑顔が溢れる為には努力が
必要です。皆が知恵を出し合い、助け合って元気な町に
しなければなりません。皆さんの声を思いを
公の場で活かし、元気を町にしていきたいと思います。



まつだじゅんこ
松田じゅん子

住んでいる人が しあわせであること
それが
住みたいと思う町おおつを創ることにつながる

1期目は教育や子育て
2期目は母親・生活者・高齢者や障がい者の視点
で取り組みました。

この8年間、取り組んできて感じたのは
皆様の声を町政に届けるだけではなく
皆様の声をしっかりと町づくりの政策に活かし
住みやすい大津町を創ることが大切だということです。

これまでは土台とし、
次は大津町の更なる発展はもちろん
皆様が心配されている、渋滞問題・環境問題
生活のしづかさ・空き地空き家問題など、
多方面で取り組みます。

- 1967年大津町生まれ57歳 両親・夫・子ども5人
- 大津小・大津中・大津高校・銀杏学園短期大学看護科卒業
(現熊本保健科学大学)
- 東京女子医科大学病院・熊本地域医療センター
熊本セントラル病院勤務
- 2017年、大津町議に初当選し、2期約8年間務める
- 議会広報(議会だより)編集委員長、県コンクールで特選受賞



さんのみや
三宮 美香

声をチカラに！ 想いをカタチに！

1. 手取りを増やす政策
・町民、法人町民税5%減税

2. 子育て支援の充実
・給食費無償化 等

3. 高齢者・障がい者支援の充実
・インクルーシブ社会の実現
・障がい者就労支援
・アウトリーチ型支援の充実 等

4. 公共交通ネットワークの充実
・スポーツの森新駅設置
・まちなかバスの環状線化
・乗り合いタクシーの充実
・豊肥本線一部複線化 等



坂本のりみつ
坂本のりみつ

この度私は皆様方の絶大なるご支援
によりまして大津町の発展と福祉の
充実の為に立候補を決意しました
農工商の振興
スポーツの振興と教育環境づくり
高齢者 障害者にやさしい福祉の町
女性が働きながら子育てできる町
を推進します



やまべ
良二
りょうすけ

活かに満ちた 大津町へ!!

今までの取り組み及び成果

- 令和3年9月中小企業、小規模企業振興基本条例に対する
質問により、令和4年3月18日条例制定
- 人材育成の一環として中小企業大学講師を派遣し本町で
セミナーを開催
- 融資制度関係を、より使い勝手がよくなるよう尽力
- 給食費無償化実現に向けて尽力
- 大妻創業支援補助金の見直しに尽力

これからの取り組み

- 農工商併進において更なる農業に対する支援を継続、
商工業に対する手厚い支援及び安定の強化
- 渋滞対策やアクセス鉄道を生かしたまちづくり対策
- 高齢化社会への福祉の充実と、次世代を担う子供たちの
教育環境の整備
- 全国から注目されるからこそその町民ファーストのまちづくり



にしかわ
西川ごごろう

令和7年2月2日執行

大津町議会議員一般選挙公報

大津町選挙管理委員会

3期12年の確かな実績で
明るい大津町の未来をひらきます。

- 実績① **18歳までの医療費無料化**
子育て世代の家計と安心をつくりました!!
- 実績② **手話言語条例制定を提案**
優しい大津町が前進しています!!
- 実績③ **国道57号線に防犯灯設置**
子どもたちの安心安全を実現しました!!

防災士だから安心安全の大津町へ
～とよせ和久ビジョン～



- ネットワークで渋滞を解消へ
- 大津の資源を活かし経済振興
- 福祉の充実で健康まちづくり
- 防災強化と交通安全の強化

とよせ和久
公明党公認

輝け大津町!! めざそう日本一の まちづくり!!

情報通信企業にて社会貢献活動やSDGs推進活動に従事。
大津町出身者ではありませんが、発展するまちには外部の目や声も必要だと思います。無理のないデジタル化で住民サービスの向上や暮らしやすさを目指します。

- 情報通信企業で培ったノウハウを生かし、社会課題・地域課題の解決に導きます。
- 大津町の職員さんが働きやすい環境を整えます。
- スポーツ振興、e-スポーツ・ゲーム・まんが・アニメ・映画・動画などのクリエイターの育成を目指し、また全町民が生活を楽しめる環境を創出します。



よしなが
吉永かずし
(上智大学法学部卒)

強い大津町を創るには 前進あるのみ

- 「インフラ整備」を進めます。
- 「生涯教育」を進めます。
- 「子育て」の環境整備を進めます。
- 「安全・安心の確保」の環境整備を進めます。

聴きます。
行動します。
実践します。



むらやま
村山りゅういち

無所属
新人

私、清原さおりは、地域活動・子育て・介護の経験を活かし、女性の視点で町政に新しい風を吹き込みます!

「じっくり対話、まっすぐ対応、しっかり発言!」

- 地域づくりはまちづくり●
・地区担当職員制度の活用促進
・町公式SNS等の情報発信を強化
・地域コンテンツの創設を推進
・各小学校区防災計画策定を提言
- 子育て・教育 日本一の町へ●
・進学就労情報発信の場を創設
・特認校制度の再検証
・町一括ボランティア登録制充実化
・各祭りやイベントに子どもが参加できる仕組みを整備
- 地域密着の福祉サービスを●
・介護防止・健康促進の場の活性化
・買い物困難者の利便性向上
・配達サービスや出張スーパー利用の仕掛けづくり

清原さおり プロフィール
1973(昭和48年)年3月生まれ 51歳
住まい: 大津町美咲野1丁目
出身: 熊本県阿蘇市(旧阿蘇町)
家族: 夫・長女・長男・二男・義母の6人家族
出身高校: 熊本県立熊本北高等学校
最終学歴: 熊本短期大学 教養学科
好きな言葉: 仁者不憂
略歴(主なもの)
元 大津町立大津幼稚園後援会長
元 大津町立美咲野小学校PTA会長
元 大津町PTA連絡協議会会長
元 大津町立大津北中学校PTA会長
元 美咲野自治会長
現 大津町子ども会連絡協議会会長
現 大津町統括コーディネーター 他多数の仕掛けづくり



きよはら
清原さおり
無所属・新人

「むしゃんよか!! 大津町へ!!」

38年の医療従事とボランティアの経験を
町政へ活かす

1. 町民が安心して医療・介護・福祉が受けられるまちにします。
2. ITを活用し、遠隔地でも安心して医療・介護・福祉が受けられる医療DXを推進します。
3. スポーツ推進委員会・クラブおおつ、熊本大学と連携し、生涯元気で暮らせるように支援します。
4. ハンディキャップ(身体的・精神的)を持つひととその家族が安心して住めるまちにします。
5. 医療従事者を育て活躍できる場をつくり子どもから高齢者・ハンディを持つ人たちが笑顔で暮らせるまちにします。
6. 男女共同参画を推進し地域の中で支えあい子育てを支援するまちにします。
7. 消防団での経験を活かし、医療・防災・防犯を連携し安心・安全なまちにします。

町民の皆さまの声を、決断と実行



大塚 かつし 57歳
会社役員 修士(保健科学)
臨床工学技士・看護師
(元熊本大学病院)

目指すのは子どもたちが輝くまち!

「大津町に生まれてよかった」
そう言える町を、皆さんと一緒に実現していきたい。
全国で毎年500人もの子どもたちが、自ら命を絶つ現実があります。この悲しみをなくすために、子どもたちが安心して成長し、輝く未来を描けるまちをつくりたいと考えています。

「子どもが輝けば、やがてすべての世代が輝きはじめる。」
そう信じています。一人一人の声を届け、
未来に向けた一歩を
ともに踏み出しましょう。

- 39歳の挑戦
- 5歳と13歳の息子、保護犬保護猫の父親、白川保育園、大津小学校、大津中学校、城北高校、ヒロデザイン専門学校卒業。
 - 有機栽培の畑いっく代表
 - いわさかハウス副代表
(フリースクール0～150歳のがっこう)
 - 消防団若坂班所属
 - くまもの縁を愛する会代表
 - 菌ちゃん野菜作りアドバイザー
 - 養育里親



なかやま
中山 なおゆき

投票日に投票所に行くことが
できない方は、
期日前投票
ができます。

- 【期日前投票期間】1月29日(水)～2月1日(土)
- 【期日前投票時間】午前8時30分～午後8時
- 【期日前投票場所】大津町役場1階多目的室

大津町選挙管理委員会



誰も置き去りにしない 地域社会!

- **子どもにもっともよいことを**
- **身の丈にあったまちづくり**
- **行財政運営の安定**
- **議会の「見える化」**

皆様のご支援をお願い申し上げます。

- S37年 大分県 日田市生まれ H5年より 大津町在住(高尾野区)
- 熊本大学 理学部 中退
- NTT社員、子育て支援のNPO事務局長を経て、H25年より町議会議員(現在3期)

※ 大津町監査委員、議会活性化特別委員会副委員長 等



さとう
佐藤 真二
62才 無所属

地域の思い 果たす責任!

誰もが住み慣れたところのできる「働く!」

- 雇用の場の創出のため工場等の誘致
- 就農希望者の移住支援・集団営農の促進
- ホテル等の宿泊施設を活用し新たな観光振興策を展開

誰もが住み慣れたところのできる「暮らす!」

- 高齢化の進展を踏まえ地域公共交通でのアクセス機能を強化
- 集落内での交通安全・生活道路整備の対策
- 空き家・廃屋の解体・防犯性向上に向けた対策

誰もが住み慣れたところのできる「育てる!」

- 保育・幼児教育を担う人材の確保
- 子どもの健やかな成長への支援
- 放課後児童の安全な居場所の確保と充実



大塚 竜郎
りゅうりょう

投票日 2月2日(日) 午前7時～午後7時

とうひょうようし
投票用紙には、
こうほしゃひとり しめい
候補者一人の氏名だけを
はっきり書きましょう。